

令和4年9月24日台風被害 に関するシンポジウム

参加費無料・事前申込制

昨年(令和4年)の台風15号の影響による大雨により、9月24日(土)未明に静岡市巴川流域で大規模な洪水が発生し、その後、清水区のほぼ全域で1週間に及ぶ断水が起きました。

地球温暖化に伴い、大気活動が活発化する傾向にあるため、類似の豪雨災害の発生頻度が高くなるのが危惧されています。

そこで、本シンポジウムでは、当日の気象や被害状況に関する学術データのほか、復旧に向けた支援とその課題などについて解説し、防災意識を高めてもらうことを目的とします。

日時

令和5(2023)年

8月20日(日)

13:00~16:00(受付開始12:00)

会場

静岡市東部勤労者福祉センター

清水テルサ

1階テルサホール

静岡市清水区島崎町223

(JR清水駅徒歩5分、静鉄新清水駅徒歩7分)

対象

どなたでも参加できます
(事前申込制)

参加費

無料

参加申込

QRコードまたはURLから、**8月16日までに**
お申し込みください。



<https://forms.office.com/r/Zc4KwGp2bu>

■プログラム

司会：原田賢治(静岡大学)

■開会 13:00-13:15

開会挨拶 北村晃寿(静岡大学防災総合センター長)

来賓挨拶 難波喬司(静岡市長)

森 貴志(静岡県副知事)

■第1部 13:15-14:25

報告

・令和4年台風15号の気象状況について 北田繁樹(静岡地方気象台長)

・2022年台風15号に伴う降水量及び被害の特徴 牛山素行(静岡大学)

・台風15号による巴川下流域の河川氾濫-高密度3次元点群による分析
小山真人(静岡大学)

■第2部 14:40-15:30

報告

・台風15号洪水被害と七夕豪雨被害の比較 北村晃寿(静岡大学)

・清水区における中・高生への意識調査 上田啓瑚(防災科研究員)

・2022年台風15号災害における中・長期支援とその課題
-清水区の状況を中心に 望月美希(静岡大学)

■質疑応答 15:30-15:55

■閉会 15:55-16:00

閉会挨拶 岩田孝仁(静岡大学)

主催

静岡大学防災総合センター

問い合わせ

静岡大学防災総合センター事務室

メール: only-office@mail.cnh.shizuoka.ac.jp

電話:054-238-4502,4632(9:00-16:00)

※8/10, 8/14-16は夏季一斉休業日